



七里長浜港だより

# 港報

平成30年3月

Vol.20



十三湖風力発電所の風車部材（基礎部分）を荷揚げ

## 総取扱数量200万トンへ！

平成9年の供用開始から平成29年度で21年目を迎え、総取扱数量は1,996,125 t になりました。平成27年度の取扱数量219,542 t を最高に、ここ数年は高い水準を維持しその主な内容は石灰石の移入、砂の移出となっています。

平成30年度には、十三湖周辺に設置される十三湖風力発電所の風車部材が5月から10月に掛けて荷揚げされる予定であり更に港は忙しさを増していきそうです。

七里長浜港利用促進協議会では、港の更なる利用促進を図るため、引続き新たな物流貨物の発掘と客船誘致に向けた調査・情報収集、ポートセールスに努めてまいります。



七里長浜港利用促進協議会

# 港湾用地の活用に向けて調査

七里長浜港は、昭和58年の着工から平成29年度で35年目を迎え、平成30年度をもって港湾地域再生基盤事業が終了し、南防波堤の延伸工事が完了する予定です。

これまでの貨物の取扱いは主に建設資材を中心とした移出入となっていますが、過去には木材の輸出のほか、一昨年には飼料用米も試験的に移出されました。平成24年度からは、年間平均約178,000 tの取扱い量となっていますが、将来的な公共事業の動向や東日本大震災復興事業の状況などを踏まえると取扱数量の先細りが懸念される所であり、非常に厳しい状況が続くと考えられます。

平成31年度以降の港湾整備に向けては海側の整備はもちろん、陸側の整備もあわせて考えていく必要があります。バックヤードや未整地を整備し、民間企業等へ賃貸又は分譲することにより港湾利用の促進に繋がるものと考え、弘前市より情報提供があった、神奈川県三浦市「二町谷地区事業用地」を平成30年2月8日訪問しました。

三浦市は、日本有数のマグロ水揚げ港である特定第3種漁港の三崎漁港を有し、その漁港区域に二町谷地区があります。三浦市の水産加工・活魚流通基地としての役割を担い、国際化に対応できる漁港整備と水産加工施設等を二町谷地区に集約しようと、神奈川県が漁港整備事業として埋め立てのための護岸や防波堤の整備を計画。三浦市土地開発公社が、事業用地として民間が所有できる分譲地の埋立造成事業に着手（平成8年11月）し、一部外郭施設については、全国漁港・漁村振興漁業協同組合連合会と三浦市が整備しました。

平成19年4月より分譲を開始しましたが、事業の長期化により思うように進まず、平成22年9月末をもって三浦市土地開発公社が解散。三浦市が分譲地を買い取り、誘致活動をしましたが、水産加工業者の100坪程度の借地のみ利用に留まっていました。

分譲地のほとんどが未分譲となっていることから三浦市では、平成27年度に「三浦市地域再生計画策定事業」を実施し、二町谷地区マスタープランを作成。海を活用した産業（海業）の方向性を検討し、多目的活用事業用地（\*区画図）として事業者を募集（平成28年7月）することになりました。

事業者の選定は公募型プロポーザル方式。現在は、3者の契約候補者の内、2者目と交渉し、6月には契約できる見通しで、大きく前進しています。

今回の調査の結果、七里長浜港のバックヤードや未整地の整備により、用地の有効活用が多様な業種で使える港に繋がる可能性もあることから、当協議会としても津軽地域の活性化に寄与できるよう港の利用促進に努めていきたいと考えています。



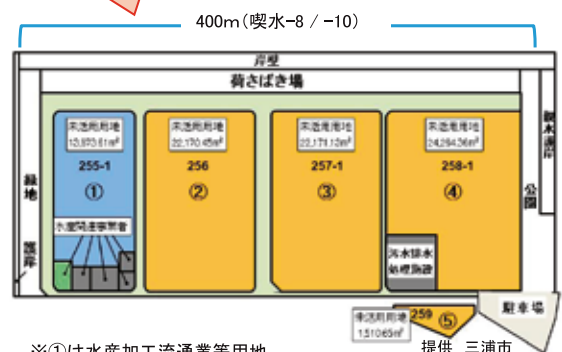
【三浦市二町谷事業用地】

〈写真〉



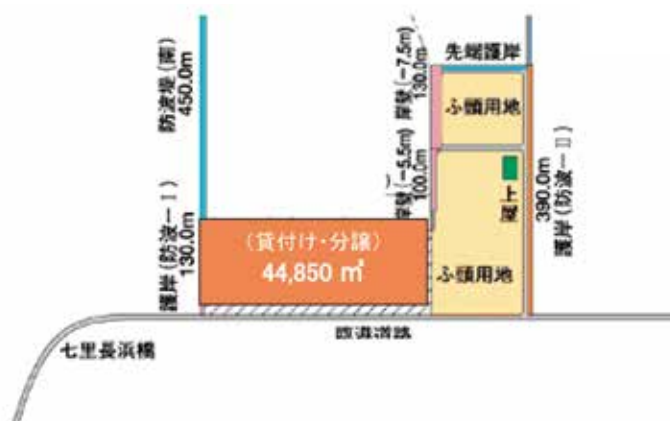
提供 神奈川県

〈区画図〉



- ※①は水産加工流通等用地
- ※②③④⑤は多目的活用事業用地(7.0ha)
- ※岸壁は10,000tクラスも接岸可能

提供 三浦市



## 海上自衛艦「すおう」 3年ぶりに入港

平成29年7月22日・23日、海上自衛隊大湊地方隊の多用途支援艦「すおう」が艦艇広報で3年ぶりに七里長浜港へ入港しました。（海上自衛艦の入港は7年連続）

多用途支援艦「すおう」は、各種訓練の支援ほか、消火・救難・曳航・物資輸送などが主な任務。東日本大震災では、被災地への物資供給の支援活動を行うなど、私たちの安心で安全な生活を確保するうえで欠かせない艦船になります。

22日、同港では一般公開に先立ち、入港歓迎セレモニーが行われ、中村保育園の園児による一輪車の演技や蒼海海鳴り太鼓保存会による太鼓演奏が披露されました。

午後からの一般公開では、不安定な天候にもかかわらず町内外からたくさんの方が訪れ、海上自衛官からは設備や任務、隊員の船上での生活が紹介されていました。また、陸上自衛隊第39普通科連隊第1中隊（弘前駐屯地）及び航空自衛隊第3航空団（三沢基地）の装備品の展示、自衛隊青森地方協力本部による自衛官募集コーナーやクイズ形式による記念品の贈呈、自衛官の制服を着用しての記念撮影も行われました。

翌23日には、「すおう」の一般公開や自衛隊装備品の展示などのほか、陸上自衛隊第39普通科連隊第1中隊による災害時における炊出し訓練も行われました。炊出し訓練には、町自衛隊協力会の協力と町職員によるちゃんこ鍋が振舞われ、3年連続で陸・海・空の自衛隊が一堂に会した会場には、時折雨が降る天候にもかかわらず、2日間で約750人の家族連れなどが訪れ、自衛隊についての理解と知識を深めていました。

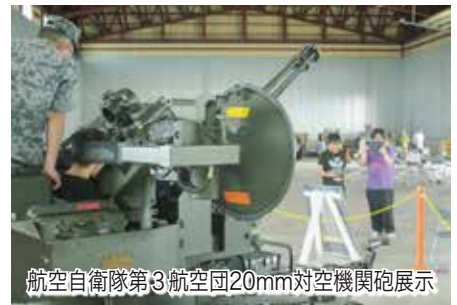
今後も船舶寄港促進活動の実施によって港のPR活動を充実させ利用促進に繋げていくことにしています。



海上自衛隊多用途支援艦「すおう」(980t)



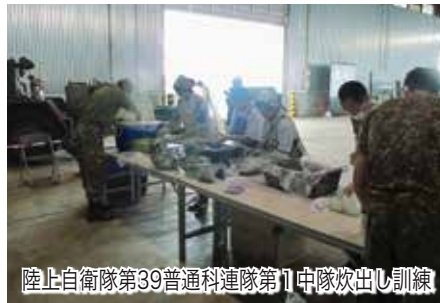
多用途支援艦「すおう」の一般公開と装備品試着



航空自衛隊第3航空団20mm対空機関砲展示



陸上自衛隊第39普通科連隊第1中隊装備品展示



陸上自衛隊第39普通科連隊第1中隊炊出し訓練



自衛隊青森地方協力本部募集コーナー

## 七里長浜港船舶寄港助成金制度

七里長浜港利用促進協議会では、七里長浜港への貨物船及び客船の寄港促進を積極的に図るため、「七里長浜港船舶寄港助成金」を交付しています。

この助成金は、同港を利用する内外航貨物船及び客船を対象に、貨物の荷主や客船クルーズの旅行主催者に交付されるものです。また、七里長浜港を利用する貿易に対し、「七里長浜港貿易促進助成金」の交付もあります。

利用者の負担が軽減され、寄港促進の一助となるよう、今後も内容の充実を図って参ります。詳しくは、七里長浜港ホームページをご覧ください。当協議会事務局までお問い合わせください。



建設骨材の石灰石を荷揚げする貨物船

# 七里長浜港利用実績

## ■入港隻数 (年度別)

(単位: 隻)

船種	9年度～19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
貨物船	420	58	(3)56	(6)59	(4)65	(4)89	78	(1)94	90	86	78	1,173
客船	11											11
自衛艦	11				1	1	1	1	1	1	1	18
海上保安部	15	1	1	1	1	1	3	4	4	1	2	34
県水産試験場	12	2										14
調査船	13											13
練習船	2											2
帆船	1											1
プレジャーボート	10						3		2	2	2	19
その他	25							2				27
計(隻)	520	61	(3)57	(6)60	(4)67	(4)91	85	(1)101	97	90	83	1,312

( ) は木材取扱隻数

## ■取扱数量 (年度別)

(単位: トン、人)

品目	9年度～19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
石灰石	127,984	47,166	39,650	30,700	69,240	117,100	124,130	131,337	106,942	83,665	71,570	949,484
砕砂	35,911	1,900	6,900	11,400		16,977						73,088
砕石	230,190			15,820		1,800				1,640		249,450
川砂	53,288						19,200	44,660	112,600	113,237	96,240	439,225
割石	16,254											16,254
石材	137,913	20,300	15,200	12,640	15,245	4,200	1,500				2,800	209,798
コンクリートブロック	8,567				3,100							11,667
鋼材	1,424											1,424
融雪剤	920											920
木材	0		5,509	10,900	7,503	6,583		1,600				32,095
風車部材	190		3,069		20	3,849		65			3,745	10,938
その他	1,273									509		1,782
計(トン)	613,914	69,366	70,328	81,460	95,108	150,509	144,830	177,662	219,542	199,051	174,355	1,996,125
客船(人)	3,430											3,430

※その他 ⇒ H11: 重機100t、コンクリートパイル120t / H18: 座礁船鉄屑1,053t / H28: 飼料用米509t

## ■入港トン数 (年度別)

(単位: トン)

船種	9年度～19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
貨物船	283,886	31,671	53,731	43,310	48,218	71,792	47,883	55,401	78,793	53,176	60,062	827,923
客船	232,927											232,927
自衛艦	6,830			200	980	980	980	980	300	300	980	11,550
海上保安部	6,599	362	362	335	362	362	1,086	1,810	1,448	362	724	13,812
県水産試験場	1,661	416										2,077
調査船	5,372											5,372
練習船	6,546											6,546
帆船	114											114
プレジャーボート	11						3		2	2	2	20
その他	12,762							620				13,382
計	556,708	32,449	54,093	43,645	48,780	73,134	49,952	58,811	80,543	53,840	61,768	1,113,723

## 平成29年度七里長浜港利用促進協議会事業報告

### ◎会議

年月日	事業概要	場所
29. 5. 31	平成29年度 七里長浜港利用促進協議会幹事会	鯉ヶ沢町
6. 28	平成29年度 七里長浜港利用促進協議会総会	弘前市

### ◎ポートセールス

年月日	事業概要	場所
30. 2. 9	国内クルーズ客船誘致 (商船三井客船株)	東京都
2. 14	国外クルーズ客船誘致 (ハパックロイド本社 (ハンブルグ) * 県港湾空港課へ依頼)	ドイツ

### ◎調査・情報収集

年月日	事業概要	場所
29. 5. 24~25	平成29年度公益社団法人日本港湾協会定時総会	兵庫県神戸市
9. 26	建設用骨材(砂)等視察調査 (株)アイ・シイ、大黒産業株)	七里長浜港 つがる市
30. 1. 22	建設用骨材(砂)流通等調査 (株)アイ・シイ、大黒産業株)	鯉ヶ沢町
2. 8	港湾用地の活用に関する調査 (神奈川県三浦市役所)	神奈川県
2. 15	建設資材等物流調査 (気仙沼地区生コン協同組合)	宮城県 気仙沼市
2. 28	飼料用米物流調査 (東北グリーンターミナル株)	八戸市

### ◎寄港促進活動

年月日	事業概要	場所
29. 7. 22~23	海上自衛隊多用途支援艦「すおう」入港 (歓迎セレモニー等)	七里長浜港
通年	船舶寄港助成金支給	

## 構成団体一覧表

青森県	西目屋村	(一社)青森県建設業協会
弘前市	藤崎町	日本通運株青森支店
鯉ヶ沢町	大鰐町	青森通運株
黒石市	田舎館村	(株)吉田産業五所川原支店
五所川原市	板柳町	(株)角弘
つがる市	中泊町	(株)青工
平川市	鶴田町	太平洋日扇株
深浦町		(株)青南商事
弘前商工会議所		(株)丸重組
黒石商工会議所		(株)つるたカイハツ生コン
五所川原商工会議所		青森県森林組合連合会
鯉ヶ沢町商工会		八戸鉱山株
つがる市商工会		(株)丸勝
(株)青森銀行		津軽採石協同組合
(株)みちのく銀行		(株)イチ工業株
青い森信用金庫		(株)伊南工業

## 七里長浜港利用促進協議会

(お問い合わせ)  
 〒030-8570 青森市長島1-1-1  
 青森県県土整備部港湾空港課  
 TEL 017-734-9676 FAX 017-734-8194  
 (事務局)  
 〒038-2792 青森県西津軽郡鯉ヶ沢町大字本町209-2  
 鯉ヶ沢町政策推進課  
 TEL 0173-72-2111 FAX 0173-72-2374  
 七里長浜港ホームページ <http://www.shichirikou.com>

(港湾施設使用に関するお問い合わせ)  
 〒037-0046 青森県五所川原市宇字町10  
 西北地域県民局地域整備部 用地課  
 TEL 0173-34-2111 FAX 0173-35-9114